

会報

2012 ▶ 2013
WEEKLY REPORT



奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

留萌
ロータリークラブ
会長目標

ロータリーを楽しく・ 学び・奉仕しよう

会長／山本讓二 幹事／森 幹雄

プログラム

- 本日
年男大いに語る 行徳幸治会員
会員誕生日
1月16日 森 幹雄
- 次週予定
来賓卓話
留萌振興局地域政策部長 後藤 規之様
配偶者誕生日
1月19日 原田喜恵子

No. 2541
第25回 1月9日
No. 2542
第26回 1月16日

出席報告

前 例 会	会員総数	43名
	出免会員	10名
	出免出席	10名
	基準会員出席	33名
	出席率	100.00%

前 々 会	第23回 12月12日	
	欠席会員	0名
	内メイクアップ	0名
修正出席率	100.00%	

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

会長報告

- 陸上自衛隊留萌駐屯地より新年交礼会の案内状をいただきました。1月19日午後1時30分より駐屯地にて開催です。
- 本日は本年最後の例会です。上半期も皆様のお陰を持ちまして、無事終了する事が出来そうです。会員皆様のご協力に感謝申し上げます。

を受領しました。

- 2510地区「第9回財団学友帰国報告会」の案内を頂きました。回覧致します。
- ハイライト米山153号を受領、回覧致します。
- 2510地区第1、2グループの会報半年分を回覧致します。

幹事報告

- 妹背牛RC、深川RCより会報と例会案内を頂きました。
- ロータリー日本財団より寄付金明細書を受領しました。
- ロータリー米山記念奨学会より寄付金明細書

委員会報告

次年度理事会 中出会長エレクト
本日皆様に次年度の委員会構成を発表しました。色々ご不満、ご意見がございましょうが、これもロータリーの友情にて快くお引き受け頂けます様よろしく申し上げます。

前年度幹事 渡邊会員
無事、前年度の活動報告書が出来上がりました

た。これにて私の幹事としての仕事が終了いたしました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

親睦活動委員会 行徳委員長

先週の年忘れ家族会には遠路増毛までありがとうございました。次は1月9日の新春夜間例会です。多数の会員さんの出席をお願いします。場所は、ホテル神居岩です。当日は午後5時45分に産業会館前よりバスが出ます。会員皆で、新春を祝い楽しみましょう。



3分間情報……………

会員研修委員会 高田副委員長

2012年国際協議会講演集 続き(終わり)

「奉仕を通じて平和を」

田中作次R1会長エレクト

さらに、平和を選択したことによって、私たちはより前向きな目標に力を注げるようになりました。個人のニーズより、社会のニーズを重視するのは、日本の文化と切り離せない、伝統的な価値観です。2011年3月の大地震と災害後の苦しみを乗り越え、復興に努力できたのも、この価値観があったからです。

これは、日本以外の国々にとっても、良い教訓であると感じております。他者のニーズが、自分自身のニーズよりも大切だと思え、社会全体のための共通の目標に向かって力を合わせることができるになれば、世界に対する見方、関わり方、価値観など、すべてが変るようになります。

そして何よりも、平和というものに対する考え方が変わります。

私は、「奉仕を通じて平和を」という概念に、難しい哲学はないと思っています。私は、哲学者ではありません。一介のビジネスマンです。ただ、ビジネスマンとしての長年の経験から、私は、事業を成功させるには、顧客の満足を追求する以外にないという結論に達しました。顧客に喜んでもらえれば、事業も成長します。そうすれば私自身も幸せになれる。しかし、それは事業が成功しているからだけではなく、人を

幸せにしてあげることができたという認識があるからです。

事業においても、人生においても、目標を達成したいなら、まず方向性を定めなければなりません。ロータリーは、R1戦略計画の目標と優先項目を、組織全体のロードマップとする決断を下しました。

2012-13年度には、地区内のクラブにおいて「クラブのサポートと強化」、「人道的奉仕の重点化と増加」、「公共イメージと認知度の向上」という、R1戦略計画の3つの優先項目に、一層の力を注いでいただくよう、皆さまにお願いしたいと思います。

また、広島、ベルリン、ホノルルで開かれる3回のロータリー世界平和フォーラムの推進にも、ご協力をお願いいたします。本協議会中に、この重要な行事について皆さまに情報が提供されます。皆さまの多くが推進に関与されるとともに、優先してご出席いただけることを願っております。

ロータリーのビジネスは、利益の追求ではなく、平和の追求です。ですから私たちにとって、報酬はお金を手に入れることではなく、自分の努力によってより良い、より平和な世界が実現するのを見届けることにあります。

皆さま、本年度、「奉仕を通じて平和を」を、ロータリー活動の最重点としていただくようお願いいたします。

また、どのように定義するにせよ、「平和」がロータリーにとって究極の、そして実現可能な目標であることをご理解ください。平和は、協定や、政府や、大胆な闘争だけで達成するものではなく、日常の簡単な方法の積み重ねによって成し遂げるものであります。

ガバナーとしての一年間、「奉仕を通じて平和を」の精神をもって、ロータリーの究極の目標である平和な世界に向けて邁進していただくようお願い申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。

【三二情報】

高田副委員長より

北海道立総合研究機構 北方建築総合研究所
リフォームマニュアルより抜粋して、住宅の断熱工事について説明がありました。

ニクニクBOX.....

- ・年忘れ家族会ありがとうございました
山本会長
- ・委員会構成が決まりました よろしくご協力
お願いします 中出会長エレクト
- ・皆様のご協力により無事半年が過ぎました
森(幹)幹事
- ・良い事がありました 関野会員
- ・年忘れ家族会多数のご出席ありがとうございました
行徳親睦活動委員長
- ・年忘れ家族会にて会長エレクト賞が当たりました
高田会員
- ・有馬記念を何とかしたい 当たりますように
久木会員
- ・先日の山本会長賞が大変活躍しております
ありがとうございました また、親子共々日
刊留萌に掲載されました 燕会員

前 回	367, 000円
今 回	22, 000円
累 計	<u>389, 000円</u>

清水ガバナー補佐より

「SAKUJI」作戦推進のお願い

国際ロータリー理事会は2015年6月末までに
会員数を130万人にする決議を致し、本年を初
年度として純増3%を掲げました。

初年度の田中作次RI会長は、日本の責任と
して1万人を達成したいと要望をされました。

日本のロータリアンとして、この実現に向け
ての活動をすることにより、田中RI会長を支
えたいとの気運が持ち上がり、松宮 剛国際
ロータリー理事をはじめ、RI会員増強・維持

委員会が具体的方策を検討され、今回の『SAKUJI』作戦を打ち出されました。

この作戦は増強を達成するためのサクセス・
ジャパンからSAKUJIと命名されましたが、
田中作次RI会長の名前をもじっております。
命名につきましたは、ご本人の了解を得ました
が、その際に作戦を実現するように強い要望を
受けております。

特に、ロータリーに入会し本当によかったと
思う人に、是非あの人にも入会してほしいと伝
わるような気持ちで、紹介状を書いてほしい、
決して強要してはならないと。日本には入会を
待っている人がまだまだ沢山いるはずと力強く
語られました。

直接、自分のクラブ会員とはなりません、
まず他人のために、やがて自分のクラブにも
帰ってくると言う、ロータリーの精神に基づき、
大きな課題達成のために発想を変え全日本で達
成しようとする新しい試みです。

この度、「SAKUJI作戦」に関する資料を
配布しますので、田中RI会長の熱い思いをお
汲み取り戴き、新たな会員増強の取組に特段の
ご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

国内全地区との情報交換になりますが、受入
または推薦等に対応するためにも先ず登録申請
を2013年1月15日までに、2510地区会員増強委
員会へご提出いただきますようお願いされまし
た。不明な点があれば私に聞いてください。



2013年度～2014年度
留萌ロータリークラブ役員・理事及び委員会構成

会 長 (理 事)	中 出 敏 彦	会 計	福 士 幸 子
直 前 会 長 (理 事)	山 本 讓 二	会 場 監 督	行 徳 幸 治
会 長 エレクト (理 事)	森 俊 二	理 事	高 田 潔
副 会 長 (理 事)	西 谷 英 樹	理 事	対 馬 健 一
幹 事	大 嶋 孝 広	理 事	燕 美 雪
副 幹 事	西 谷 恭 治	理 事	堀 光 輝

委 員 会	委 員 長	副 委 員 長	委 員
ク ラ ブ 奉 仕 委 員 会	森 俊 二		
広 報 ・ ク ラ ブ 会 報 委 員 会	遠 藤 光 一	鈴 木 康 伸	深 瀬 晏 男 佐 藤 潔 松 田 宏 幸
例 会 運 営 委 員 会	二ノ宮 清 信	高 橋 理 佳	渡 部 英 次 辻 本 哲 也 原 谷 修 次 郎
親 睦 活 動 委 員 会	高 田 潔	行 徳 幸 治	河 部 勲 松 村 孝 二 鈴 木 康 伸 森 幹 雄 角 隆 巨 串 橋 伸 幸 原 谷 修 次 郎 鵜 城 善 輝
会 員 研 修 委 員 会	阿 部 洋 一	清 水 陞	原 田 功 鵜 城 善 輝
会 員 増 強 委 員 会	渡 邊 裕 久	久 木 隆 生	田 中 公 一
奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト 委 員 会	西 谷 英 樹		職 業 奉 仕 ・ 社 会 奉 仕 ・ 国 際 奉 仕 ・ 新 世 代 の 各 委 員 長 で 構 成
職 業 奉 仕 委 員 会	対 馬 健 一	関 野 政 人	平 井 誠 治
社 会 奉 仕 委 員 会	堀 光 輝	古 野 晃 洋	中 川 勝 美 齋 藤 清 藏 遠 藤 光 一 明 澤 正 樹 宮 尾 幸 之 助 佐 々 木 繁
国 際 奉 仕 委 員 会	燕 美 雪	山 本 讓 二	
新 世 代 委 員 会	社 会 奉 仕 (兼)		
ロ ー タ リ ー 財 団 委 員 会	国 際 奉 仕 (兼)		
会 計 補 佐	長 谷 川 哲 哉		
会 場 監 督 補 佐	鈴 木 康 伸		

第25回 1月9日(水) 天候/雪



例会プログラム【1月】

1月23日(水) 来賓卓話
留萌振興局地域政策部長 後藤 規之様

1月30日(水) 来賓卓話
北海道議会議員 石塚 正寛様